

## 【貴船小学校の取組概要】

### ＜活動内容＞

- 電気水道の計量はメーターから児童が月1回把握。
- 毎週火・金曜日に節電・節水のチェック。毎週月曜日の朝礼時にも呼びかけ。
- 可燃ごみを毎日回収し、その都度分別指導を実施。委員会時に可燃ごみの計量をし、結果を掲示。
- 今年から分別が進むように各クラスに1つだったゴミ箱を2つに増やしたとのこと。増やしたことにより毎日回収している。（生徒立案）
- 各クラスにリサイクル袋を用意し、持ってきたクラスにいちみんシールを渡し、各クラスで掲示。年度末に集計する。
- 9月の集会で可燃ごみとリサイクル紙について呼びかけ。12月の集会時に計量結果などを発表。
- リサイクル業者（一宮紙原料）へ工場見学をし、その内容を掲示。
- 学校主体で4年生が地域清掃を実施。
- 緑のカーテンを実施。



▲ごみの回収・計量



▲校外学習の報告

取り組みを進める中心メンバー	4年生（62人）
エコスクール運動実行員	全校（674人）
取り組みの期間	平成30年6月1日～平成31年1月31日
目標と「スローガン」	
省エネルギー行動	「MOTTAINAI」の気持ちを大切に！
省資源・リサイクル行動	「MOTTAINAI」の気持ちを大切に！

## 【萩原小学校の取組概要】

### <活動内容>

- 4年生主体で節電・節水パトロールを実施。結果を廊下に掲示。昼の包装や学習発表会で呼びかけ。
- 節電・節水の掲示物はステッカーを作成し、スイッチや蛇口の1つ1つに貼付け。ひどい所は児童が作成したものを追加。
- 閉め忘れや消し忘れが多い所は何故、多いのかを考え重点的にチェック等を行っていた。
- 金曜の可燃ごみの回収時に分別チェックを実施し、分別が出来ているクラスにはシールを渡す。
- 環境美化委員がリサイクル紙を回収し計量、結果を昇降口に掲示。
- 集会でごみの分別について呼びかけ。
- 資源が増えているからといって、全体的なごみの減量に繋がるのか、といったことを踏まえ、今年は分別に力を入れている。
- チンドン祭りのクリーンボランティア活動を実施。
- 学習発表会で水質汚染や地球温暖化についても発表。
- 水質汚染について考えるひとつとして、ホタルを飼育。地域の「ホタルの会」と連携して実施。
- 靴の回収。



▲ボランティア活動



▲劇による啓発

取り組みを進める中心メンバー	環境美化委員会（30人）
エコスクール運動実行員	全校（600人）
取り組みの期間	平成30年5月23日～平成31年1月31日
目標と「スローガン」	
省エネルギー行動	省エネで 地球に優しく！
省資源・リサイクル行動	分別で 減らそうごみの量！

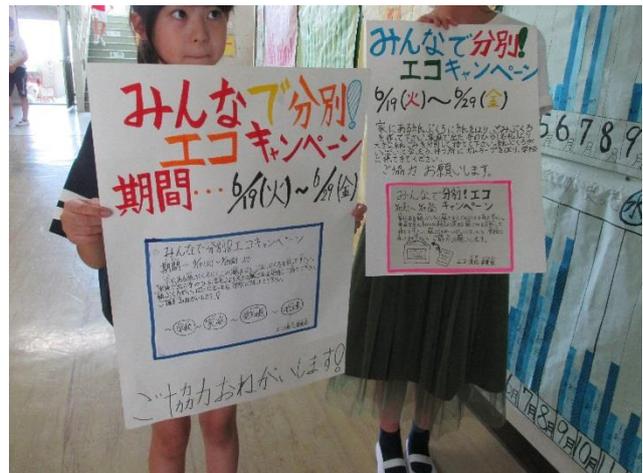
# 【葉栗北小学校の取組概要】

## <活動内容>

- 電気水道の計量はメーターから児童が毎月把握。
- 節電・節水については朝の会や集会で呼びかけ。また、パトロールも実施。
- 節電・節水の掲示物は生徒から案を募り、委員会で選定後、生徒全員で投票をし、上位 10%には賞状を渡す。作成した標語はスイッチや蛇口付近に貼付け。
- 可燃ごみ、リサイクル紙は掃除のとき分別を行い、分別していないクラスにイエローカードを渡し、表にして掲示板で注意を呼びかけ。月に何度か計量するが、シールを月に2枚以上渡したクラスはない。
- 可燃ごみ、リサイクル紙は生徒が計量シグラフを作成。
- 全ての項目において、計量結果はエコ美化委員の児童が作成し掲示。
- 緑のカーテンを実施。
- エコ美化新聞の作成。
- 家庭にあるリサイクル紙を回収する「みんなで出そう！手のひらキャンペーン」を2週間実施。呼びかけ、実施、反省、改善までを生徒が主体となっていく。実施後アンケートをとり、報告を劇で行う。昨年に比べ2倍以上集まった。
- 学習発表会で環境問題について調べ学習をして発表。集会でも発表。



▲学習発表会



▲キャンペーンの呼びかけ

取り組みを進める中心メンバー	エコ・美化委員会（約20人）
エコスクール運動実行員	全校（約450人）
取り組みの期間	平成30年4月16日～平成31年3月19日
目標と「スローガン」	
省エネルギー行動	節電・節水で学校の資源を守ろう！
省資源・リサイクル行動	ぼくから家庭に伝えよう・広めよう！